

様式1(主な取組)

活動指標名	研究機器のニーズ調査と更新整備の検討				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要		
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B					
	調査及び 更新整備 の検討	調査及び 更新整備 の検討	調査及び 更新整備 の検討	調査及び 更新整備 の検討	調査及び 更新整備 の検討	調査及び 更新整備 の検討	100.0%	0	順調	機器利用者のニーズ把握及び更なる必要性 の検証を行った。		
活動指標名					R3年度					実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B
実績値												
										今年度は、入居企業等の機器利用者に対し てニーズ調査を行い、機器更新については優 先順位等を検討した。		
活動指標名					R3年度			実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値												
(2)これまでの改善案の反映状況												
令和3年度 of 取組改善案						反映状況						
<ul style="list-style-type: none"> 入居企業やセンターの外部利用者を始めとしたバイオ関連企業の研究機器に対するニーズの把握を行う。 						<ul style="list-style-type: none"> 機器利用者のニーズ把握及び機器更新について検討を行った。 						



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・ 研究機器自体が高額であり、企業ニーズが多様で変化することから、機器の選定に苦慮している。

○外部環境の変化

・ 入居者のニーズに加え、今後のニーズの変化も視野に入れインキュベート施設として整備すべき機器について検討する必要がある。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・ 研究機器が高額である為、購入については、耐用年数、費用対効果等を考慮しつつ検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・ 入居企業向けのアンケートや外部利用者を始めとしたバイオ関連企業へヒアリング等を行い、引き続き研究機器に対するニーズの把握を行う。